Simplex
Asset Management

2026年10月期（2026年4月13日～2026年10月12日）決算短信

2026年11月20日

上場取引所　東証

ファンド名　東証ＲＥＩＴ　Ｃｏｒｅ　ＥＴＦ
コード番号　360A
連動対象指標　東証ＲＥＩＴ　Ｃｏｒｅ指数
主要投資資産　不動産投資信託証券
売買単位　10口
管理会社　シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社　URL　http://www.simplexasset.com/
代表者名　代表取締役社長　水嶋 浩雅
問合せ先責任者　ビジネスサポート本部　木村 幸恵　ＴＥＬ　(03)6843－1413

有価証券報告書提出予定日　2026年12月28日
分配金支払開始予定日　2026年11月20日

Ⅰ　ファンドの運用状況

１．2026年10月期の運用状況（2026年4月13日～2026年10月12日）

(1)資産内訳　（百万円未満切捨て）

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産（負債控除後）		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年10月期	1,287	(98.9)	13	(1.1)	1,301	(100.0)
2026年4月期	1,849	(98.9)	20	(1.1)	1,870	(100.0)

(2)設定・交換実績

	前特定期間末発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当特定期間末発行済口数(①+②−③)
	千口	千口	千口	千口
2026年10月期	1,622	1,268	1,578	1,312
2026年4月期	805	1,826	1,009	1,622

(3)基準価額

	総資産(①)	負債(②)	純資産(③(①−②))	10口当たり基準価額((③/当特定期間末発行済口数) ×10)
	百万円	百万円	百万円	円
2026年10月期	1,326	25	1,301	9,912.1
2026年4月期	1,904	34	1,870	11,524.6

(4)分配金

	10口当たり分配金
	円
2026年10月期	160
2026年4月期	180

(注)分配金は売買単位当たりの金額

２．会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更　無
② ①以外の変更　無

Ⅱ　財務諸表等

（１）【貸借対照表】

（単位：円）

	前期 (2026年 4月 12日現在)	当期 (2026年 10月 12日現在)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	19,881,906	17,196,659
投資証券	1,849,705,200	1,287,378,800
派生商品評価勘定	7,190	－
未収配当金	31,183,143	18,452,510
未収利息	1,153	2,273
前払金	1,481,810	2,169,550
差入委託証拠金	2,272,736	1,374,842
流動資産合計	1,904,533,138	1,326,574,634
資産合計	1,904,533,138	1,326,574,634
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	1,450,000	727,050
未払金	－	1,221,090
未払収益分配金	29,207,376	21,001,568
未払受託者報酬	193,114	133,349
未払委託者報酬	1,094,287	755,612
その他未払費用	2,563,629	1,670,036
流動負債合計	34,508,406	25,508,705
負債合計	34,508,406	25,508,705
純資産の部		
元本等		
元本	1,650,216,744	1,334,912,166
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（△）	219,807,988	△33,846,237
（分配準備積立金）	15,710,840	452,325
元本等合計	1,870,024,732	1,301,065,929
純資産合計	1,870,024,732	1,301,065,929
負債純資産合計	1,904,533,138	1,326,574,634

（２）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	前期 （自　2025年10月13日 至　2026年4月12日）	当期 （自　2026年4月13日 至　2026年10月12日）
営業収益		
受取配当金	54,617,605	44,659,167
受取利息	20,051	74,583
有価証券売買等損益	△13,514,368	△162,786,478
派生商品取引等損益	△1,655,385	△4,141,160
営業収益合計	39,467,903	△122,193,888
営業費用		
受託者報酬	336,811	323,797
委託者報酬	1,908,537	1,834,767
その他費用	3,849,603	2,136,029
営業費用合計	6,094,951	4,294,593
営業利益又は営業損失（△）	33,372,952	△126,488,481
経常利益又は経常損失（△）	33,372,952	△126,488,481
当期純利益又は当期純損失（△）	33,372,952	△126,488,481
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額（△）	－	－
期首剰余金又は期首欠損金（△）	101,827,987	219,807,988
剰余金増加額又は欠損金減少額	309,553,919	94,243,980
当期一部交換に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	－	－
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額	309,553,919	94,243,980
剰余金減少額又は欠損金増加額	188,858,064	165,712,052
当期一部交換に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	188,858,064	165,712,052
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は欠損金増加額	－	－
分配金	36,088,806	55,697,672
期末剰余金又は期末欠損金（△）	219,807,988	△33,846,237

（３）【注記表】

（重要な会計方針に係る事項に関する注記）

1.有価証券の評価基準及び評価方法	投資証券 移動平均法に基づき、以下の通り原則として時価で評価しております。 (1)金融商品取引所等に上場されている有価証券 金融商品取引所等に上場されている有価証券は、原則として金融商品取引所等における計算期間末日の最終相場（外貨建証券の場合は計算期間末日において知りうる直近の最終相場）で評価しております。 計算期間末日に当該金融商品取引所等の最終相場がない場合には、当該金融商品取引所等における直近の日の最終相場で評価しておりますが、直近の日の最終相場によることが適当でないと認められた場合は、当該金融商品取引所等における計算期間末日又は直近の日の気配相場で評価しております。 (2)金融商品取引所等に上場されていない有価証券 当該有価証券については、原則として、日本証券業協会発表の売買参考統計値（平均値）、金融機関の提示する価額（ただし、売気配相場は使用しない）又は価格提供会社の提供する価額のいずれかから入手した価額で評価しております。 (3)時価が入手できなかった有価証券 適正な評価額を入手できなかった場合又は入手した評価額が時価と認定できない事由が認められた場合は、投資信託委託会社が忠実義務に基づいて合理的事由をもって時価と認めた価額もしくは受託者と協議のうえ両者が合理的事由をもって時価と認めた価額で評価しております。
2.デリバティブ取引等の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。

（重要な会計上の見積りに関する注記）

前期(2026年 4月 12日現在)

財務諸表の作成にあたって行った会計上の見積りが翌期の財務諸表に重要な影響を及ぼすリスクは識別していないため、注記を省略しております。

当期(2026年10月12日現在)

同上

（貸借対照表に関する注記）

区分	前期 （2026年 4月 12日現在）		当期 （2026年10月 12日現在）	
1. 信託財産に係る期首元本額、期中追加設定元本額及び期中交換元本額				
	期首元本額	819,590,130円	期首元本額	1,650,216,744円
	期中追加設定元本額	1,857,092,850円	期中追加設定元本額	1,290,278,070円
	期中交換元本額	1,026,466,236円	期中交換元本額	1,605,582,648円
2. 受益権の総数		1,622,632口		1,312,598口
3. 差入委託証拠金代用有価証券				
	先物取引に係る差入委託証拠金代用有価証券	投資証券 274,000円	先物取引に係る差入委託証拠金代用有価証券	投資証券 237,600円
4. 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っている差額	－円	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っている差額	33,846,237円

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

項目	前期 （自 2025年10月13日 至 2026年 4月12日）	当期 （自 2026年 4月13日 至 2026年10月12日）
1.分配金の計算過程	（2025年10月13日から2026年 1月12日までの分配金計算期間）	（2026年 4月13日から2026年 7月12日までの分配金計算期間）
A 当ファンドの配当等収益額	20,752,708円	24,851,552円
B 分配準備積立金	3,256,941円	15,710,840円
C 配当等収益額合計（A+B）	24,009,649円	40,562,392円
D 経費	2,243,921円	1,735,596円
E 収益分配可能額（C-D）	21,765,728円	38,826,796円
F 収益分配金額	6,881,430円	34,696,104円
G 次期繰越金(分配準備積立金)（E-F）	14,884,298円	4,130,692円
H 口数	2,293,810口	2,891,342口
I 分配金額(100口当たり)	300.00円	1,200.00円
	（2026年 1月13日から2026年 4月12日までの分配金計算期間）	（2026年 7月13日から2026年10月12日までの分配金計算期間）
A 当ファンドの配当等収益額	33,884,948円	19,882,198円
B 分配準備積立金	14,884,298円	4,130,692円
C 配当等収益額合計（A+B）	48,769,246円	24,012,890円
D 経費	3,851,030円	2,558,997円
E 収益分配可能額（C-D）	44,918,216円	21,453,893円
F 収益分配金額	29,207,376円	21,001,568円
G 次期繰越金(分配準備積立金)（E-F）	15,710,840円	452,325円
H 口数	1,622,632口	1,312,598口
I 分配金額(100口当たり)	1,800.00円	1,600.00円
2.その他費用	主に印刷費用、上場関連費用及びライセンス料であります。	同左

（金融商品に関する注記）

Ⅰ金融商品の状況に関する事項

項目	前期 （自 2025年10月13日 至 2026年 4月12日）	当期 （自 2026年 4月13日 至 2026年10月12日）
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、証券投資信託として、投資信託約款に規定する運用の基本方針に従い、有価証券等の金融商品に対する投資として運用することを目的としています。	同左
2. 金融商品の内容及び金融商品に係るリスク	当ファンドが運用する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務であり、投資証券を主要投資対象としております。 また、運用の効率化を図るために、不動産投資信託指数先物取引を利用しております。 これらは、価格変動リスク、為替変動リスク、金利変動リスクなどの市場リスク、信用リスク、及び流動性リスクに晒されております。	同左
3. 金融商品に係るリスク管理体制	委託会社においては、運用関連部門から独立した部門であるリスク管理統括本部が各リスクの管理を行っております。 リスク管理統括本部は、定期的に各部署からモニタリングの結果の報告を受け、必要に応じて関係部署より意見を求め、リスク状況を取りまとめ、その結果を取締役社長に報告します。また、必要に応じて取りまとめ結果を取締役会に報告をします。	同左

Ⅱ金融商品の時価等に関する事項

項目	前期 (2026年 4月12日現在)	当期 (2026年10月12日現在)
1.貸借対照表計上額、時価及びその差額	貸借対照表計上額は期末の時価で計上しているためその差額はありません。	同左
2.時価の算定方法	(1)有価証券	(1)有価証券
	「注記表（重要な会計方針に係る事項に関する注記)」に記載しております。	同左
	(2)デリバティブ取引	(2)デリバティブ取引
	「注記表（デリバティブ取引等に関する注記)」に記載しております。	同左
	(3)上記以外の金融商品	(3)上記以外の金融商品
	上記以外の金融商品(コール・ローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。	同左
3.金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

（単位：円）

種類	前期 (2026年 4月12日現在)	当期 (2026年10月12日現在)
	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額	最終の計算期間の損益に含まれた評価差額
投資証券	△107,961,980	△131,061,700
合計	△107,961,980	△131,061,700

（デリバティブ取引等に関する注記）
取引の時価等に関する事項
（不動産投信関連）

前期（2026年 4月 12日現在）

（単位：円）

区分	種 類	契約額等	うち1年超	時 価	評価損益
市場取引	不動産投資信託指数先物取引				
	買建	51,024,810	－	49,582,000	△1,442,810
合計		51,024,810	－	49,582,000	△1,442,810

当期（2026年10月12日現在）

（単位：円）

区分	種 類	契約額等	うち1年超	時 価	評価損益
市場取引	不動産投資信託指数先物取引				
	買建	13,943,050	－	13,216,000	△727,050
合計		13,943,050	－	13,216,000	△727,050

(注)1.時価の算定方法

不動産投資信託指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。
原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。
このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2.不動産投資信託指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。

3.契約額等には手数料相当額を含んでおります。

4.契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

（関連当事者との取引に関する注記）
該当事項はありません。
（１口当たり情報に関する注記）

前期 （2026年 4月 12日現在）	当期 （2026年10月12日現在）
１口当たりの純資産額　1,152.46円 （100口当たりの純資産額　115,246円）	１口当たりの純資産額　991.21円 （100口当たりの純資産額　99,121円）